

第68回北但行政事務組合議会（定例会）会議録（第1日）

平成20年10月16日（木）第68回北但行政事務組合議会（定例会）を議場に管理者が招集した。

開会 午前10時

会議に出席した議員（18名）

2番	香美町	山本賢司	3番	豊岡市	青山憲司
4番	豊岡市	稲垣のり子	5番	豊岡市	門間雄司
6番	豊岡市	椿野仁司	7番	新温泉町	植田光隆
8番	新温泉町	岡坂峰雄	9番	豊岡市	福田嗣久
10番	豊岡市	古谷修一	11番	豊岡市	古池信幸
12番	豊岡市	升田勝義	13番	新温泉町	高橋邦夫
14番	新温泉町	宮脇諭	15番	香美町	後垣晶一
16番	香美町	柴田幸一郎	17番	豊岡市	村岡峰男
18番	豊岡市	森井幸子	19番	豊岡市	綿貫祥一

会議に出席しなかった議員（1名）

1番 香美町 長瀬幸夫

議事に関係した事務局職員

事務局長 長谷阪 仁 志  
書記 堂 垣 俊 裕  
書記 吉 田 桂太郎

説明のため出席した者の職氏名

管理者（豊岡市長）	中 貝 宗 治
副管理者（新温泉町長）	馬 場 雅 人
収入役（豊岡市収入役）	塚 本 信 行
代表 監 査 委 員	大 禮 謙 一
事 務 局 長	境 敏 治
施 設 整 備 課 長	谷 敏 明
施 設 整 備 課 参 事	土生田 哉
施 設 整 備 課 長 補 佐	原 重 喜
施 設 整 備 課 主 幹	長谷阪 仁 志
監 査 委 員 事 務 局 長	樋 口 ゆり子

## 議事日程

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 諸般の報告
- 第4 報告第1号 専決処分したものの承認を求めることについて  
    専決第1号 平成20年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第1号）  
    第7号議案 平成20年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）  
    第8号議案 平成19年度北但行政事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について  
    （以上3件、一括上程、説明）
- 第5 陳情第1号 「森本・坊岡区」への広域ごみ・汚泥処理施設建設に反対する陳情書  
    （上程・説明）
- 第6 陳情第2号 「森本・坊岡区」への広域ごみ汚泥処理施設建設に反対する陳情書  
    （上程・説明）

## 議事順序

1. 議長あいさつ
2. 開会宣言
3. 開 議
4. 会議録署名議員の指名
5. 会期の決定
6. 諸般の報告
7. 報告第1号並びに議案（第7号議案～第8号議案）一括上程  
    管理者提案説明  
    議案ごとの説明
8. 陳情第1号  
    上程、説明
9. 陳情第2号  
    上程、説明
10. 休会議決
11. 日程通告
12. 散 会

〔議長開会あいさつ〕

議長（綿貫祥一） おはようございます。開会に先立ちまして、一言ごあいさつを申し上げます。

稲の刈り入れも終わり、菊花の香るよい季節になりましたきょうこのごろ、議員各位におかれましてはご健勝にてご参集を賜り、本日ここに第68回北但行政事務組合議会定例会を開会する運びとなりましたことは、組合発展のため、まことにご同慶にたえないところであります。

さて、今期定例会に管理者より提案されます案件は、報告1件、補正予算1件、決算認定1件の合計3議案であります。また、本日までに受理した陳情2件につきましては、既に議案とともに配付をいたしております。どうか議員各位におかれましては何とぞ慎重にご審議の上、適切妥当な結論が得られますよう心から念願いたしますとともに、円滑な議会運営に格段のご協力をよろしくお願い申し上げ、まことに簡単粗辞でございますが、開会のごあいさつといたします。

開会 午前10時01分

議長（綿貫祥一） ただいまの出席議員数は18名であります。よって、会議は成立いたします。

ただいまから第68回北但行政事務組合議会定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

直ちに日程に入ります。

日程第1 会議録署名議員の指名

議長（綿貫祥一） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第78条の規定により、門間雄司議員、古谷修一議員を指名いたします。

日程第2 会期の決定

議長（綿貫祥一） 日程第2、会期の決定を行います。

この際、議会運営委員長より報告を求めます。

18番森井幸子議員。

議会運営委員会委員長（森井幸子） 18番森井幸子。今期定例会の議事運営について報告いたします。

会期については、本日から10月24日までの9日間といたします。

次に日程についてですが、本日は諸般の報告の後、当局提案議案を一括上程し、管理者の提案説明並びに事務局長等による議案ごとの説明を受け、次に議会事務局より受理した陳情第1号、陳情第2号の趣旨説明を受け、散会することといたします。

次に、明10月17日から10月20日までは議案熟読のため休会。この間、17日正午を質問、質疑の通告締め切りとし、21日に本会議を再開し一般質問を行います。一般質問終了後、各議案ごとに質疑、討論、表決を行います。その後、受理した陳情第1号、第2号を審査します。

以上、報告のとおり今期定例会の議事運営について、よろしくご協力をお願いいたします。

議長（綿貫祥一） お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日から10月24日までの9日間といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（綿貫祥一） ご異議なしと認めます。よって、会期は、9日間と決定いたしました。

日程第3 諸般の報告

議長（綿貫祥一） 日程第3、諸般の報告を行います。

まず、藤原副管理者から、都合により本日の会議を欠席したい旨の申し出がありましたので、ご報告をいたします。

日程第4 報告第1号及び第7号議案～第8号議案（専決処分したものの承認を求めることについて外2件）

議長（綿貫祥一） 日程第4、報告第1号専決処分したものの承認を求めることについて、専決第1号平成20年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第1号）外2件を一括議題といたします。

これより管理者の提案説明を求めます。

管理者。

管理者（中貝宗治） おはようございます。開会に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

秋の気配もいよいよ濃く、朝夕には肌寒さを感じる季節となりました。本日、第68回北但行政事務組合議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはおそろいでご参集を賜りましたこと、まことにありがとうございます。議員各位のご健勝を心からお喜び申し上げますとともに、日ごろのご精励に対し深く敬意を表する次第です。

さて、今期定例会に私から提案します案件は、報告事項1件、補正予算1件、決算認定1件の合計3件です。

それでは、提出議案の説明に先立ち、広域ごみ・汚泥処理施設整備事業についてご報告申し上げ、議員各位のご理解を賜りたいと存じます。

去る5月2日開催の第50回北但行政事務組合議員協議会におきましてご報告を申し上げたとおり、4月23日に森本区・坊岡区を広域ごみ・汚泥処理施設候補地と決定いたしました。施設の円満な建設に向けては、地元である森本区・坊岡区を初め周辺地区や竹野町内にお住まいの方々に施設の必要性や安全性をご理解いただくことが大変重要な課題と認識しており、候補地決定から本日に至りますまで、さまざまな取り組みを進めてまいりました。

まず、竹野町内各区において住民自治の中核を担っておられる区長を対象とした事業説明会を3地区区長協議会ごとで開催したほか、竹野区長協議会として先進地視察も行っていただきました。また、竹野町内全域を対象とし、印刷物で「事業概要のお知らせ」を全戸配布し周知に努めたほか、竹野町内3小学校区において市民説明会を開催させていただき、さらに竹野町にお住まいの方々を対象に、公募により先進施設の見学も実施いたしました。周辺地区では、隣接する御又、河内、小城の3区で事業説明会を開催しましたが、林区ではいまだ開催できていないため、区長に説明会開催をお願いしたい旨の折衝を継続中です。

地元である森本区並びに坊岡区につきましても、2回にわたり先進施設の見学を行っていただいたほか、両区内を対象とした「かわら版」を配布し、さらに区との協議に基づき説明会、学習会なども開催させていただき、施設整備について正しいご理解をいただけるよう最大限の努力を注いで

まいりました。また、両区それぞれに地元区で先進的な環境創造の取り組みや地域振興関連事業などを検討いただくためのごみ処理施設検討委員会を設置いただき、施設整備を契機に地区内のまちづくり課題解決に向けた取り組みが進められようとしています。

他方で、坊岡区及び周辺地区の一部の方々には施設の必要性や安全性を十分にお認めいただくことができず、残念ながら施設整備に反対する活動が展開されております。反対意見をお持ちの皆さんとは引き続き粘り強く交渉を重ね、本事業へのご理解を求めていきたいと考えています。

森本区並びに坊岡区とも、区としては施設整備に関しては基本的に前向きにお認めいただいております。地域振興関連事業について確認いただき、基本協定を締結した後に本格的な事業実施に動き出そうとしています。候補地決定時に今夏を目途に行いたいと申し上げておりました生活環境影響調査については、基本協定締結後、できるだけ早く着手したいと考えています。議員各位におかれましてもご理解くださいますようお願い申し上げます。

では、続きまして提出議案の概要についてご説明申し上げます。

まず、報告第1号平成20年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第1号）の専決処分につきましては、20年度より組合事務局体制を変更したほか、候補地選定時期が20年度にずれ込んだための所要経費などを4月1日付で専決処分したものです。

次に、第7号議案平成20年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）は、候補地決定後から今日までの事業推進に関し、事務費等に不足額を来すため、所要の補正を行うものです。

第8号議案平成19年度北但行政事務組合一般会計歳入歳出決算の認定についてですが、歳入総額8,759万3,437円、歳出総額8,593万9,802円で、歳入歳出差し引き額165万3,635円の黒字決算となりました。詳細につきましては、お手元に決算書及び関係資料をお届けしておりますので、ご清覧賜りますようお願い申し上げます。

以上で私の総括説明を終え、各議案の詳細につきましては、それぞれ事務局長が説明いたしますので、よろしくご審議いただき、適切なるご決定を賜りますようお願い申し上げます。

議長（綿貫祥一） 続いて議案ごとの説明に入ります。

専決第1号平成20年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第1号）について説明を求めます。

事務局長。

事務局長（境 敏治） 各議案につきましてご説明を申し上げます。

議案目録1ページをごらんいただきたいと思います。

報告第1号専決処分したものの承認を求めることについてご説明をいたします。

本件は、地方自治法第179条第1項の規定により、平成20年度組合一般会計補正予算（第1号）について専決処分したことから、同条第3項の規定により報告し、承認を求めるものでございます。

本件は、去る3月28日に開催した第49回組合議員協議会でもご説明させていただきましたが、事務局体制の組織見直しや、これに伴う職員の異動及び選定委員会経費について補正を行ったものでございます。

2ページをごらんいただきたいと思います。補正につきましては、第1条で歳入歳出予算の総額

から歳入歳出それぞれ427万5,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億6,510万5,000円とするものでございます。

内容について事項別明細書でご説明いたします。

まず歳入について6ページ、7ページをごらんください。10款分担金及び負担金につきましては、各市町負担金の減額でございます。それぞれ豊岡市274万4,000円、香美町82万2,000円、新温泉町70万9,000円、総額427万5,000円の負担金を減額するものでございます。

次に、歳出についてご説明をいたします。8、9ページをごらんいただきたいと思います。15款総務費では320万6,000円を減額いたします。主な内訳でございますが、まず報酬は副管理者2名分の年額でございます。また前副管理者の退職によりまして、給料で676万8,000円、職員手当等で511万1,000円の減額、また派遣職員増員等によりまして負担金補助及び交付金で1,017万9,000円の増額でございます。

また、20款広域ごみ・汚泥処理施設整備事業費では106万9,000円減額するものでございます。主な内訳は、嘱託職員の報酬を158万4,000円減額、また候補地の最終選定を20年度に持ち越したため、選定委員会開催に係る必要経費として委員報償費34万8,000円、委員旅費23万円の2回分を増額するものでございます。

説明は以上でございます。よろしくご審議いただきますようお願いいたします。

議長（綿貫祥一） 次に、第7号議案平成20年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）について説明を求めます。

事務局長。

事務局長（境 敏治） 続きまして、議案目録15ページをごらんいただきたいと思います。第7号議案平成20年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）についてご説明をいたします。

16ページをごらんください。補正につきましては、歳出において20款広域ごみ・汚泥処理施設整備事業費を17万4,000円増額し、25款予備費を同額、17万4,000円減額するものでございます。内容は事務事業の見直し、変更等による予算の組み替えを行うため、これによりまして歳出総額及び歳入の変更はございません。

内容につきましては、事項別明細書でご説明をいたします。

19、20ページをごらんください。20款広域ごみ・汚泥処理施設整備事業費の1目広域ごみ・汚泥処理施設整備事業費でございます。主な内訳でございますが、増額するものとして、まず報償費19万8,000円は地元での学習会等における選定委員会、学識経験者など講師等の謝礼及び地元検討委員会設置に伴う運営経費謝礼などの増額でございます。需用費と使用料及び賃借料では、燃料費や修繕料に加え、地元の先進地視察や検討委員会視察に係る食糧費及びバス借り上げ料等の増額により、予算の組み替えを行うものでございます。

次に、25款予備費、17万4,000円の減額は、先ほど説明いたしました広域ごみ・汚泥処理施設整備事業費不足額を充当するものでございます。

説明は以上でございます。よろしくご審議いただきますようお願いいたします。

議長（綿貫祥一） 続いて、第8号議案平成19年度北但行政事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について説明を求めます。

事務局長。

事務局長（境 敏治） 続きまして、21ページ、第8号議案平成19年度北但行政事務組合一般会計歳入歳出決算の認定についてご説明をいたします。

別冊になっております決算書をごらんいただきたいと思います。まず表紙の総括表でございますが、管理者が申し上げましたとおり歳入歳出差し引き額165万3,635円の黒字となりまして、同額を20年度に繰り越す結果となっております。

決算書の5ページ、6ページをごらんいただきたいと思います。事項別明細書で、まず歳入でございます。10款の分担金及び負担金でございますが、昨年同様に均等割10分の1.5、人口割10分の8.5として算出し、各市町それぞれご負担をいただいております。

20款の国庫支出金、国庫補助金でございますが、生活環境影響調査が実施できなかった理由で予算を全額減額いたしましたものでございます。

45款の繰越金でございます。前年度からの繰越金408万5,467円ございましたが、先ほどの各市町分担金との相殺で処理をさせていただきました。

次に、50款の諸収入、2項の雑入でございます。これは成人病検診の補助金や自動車共済保険金等でございます。

以上、これらを合わせまして歳入総額は8,759万3,437円ということでございます。

次に歳出でございますが、7ページと8ページをごらんいただきたいと思います。まず10款の議会費でございます。予算現額260万円、支出済み額が230万3,119円で不用額29万6,881円となっておりますが、この不用額は主には9節旅費の費用弁償でございます。これは臨時議会、議員協議会、議運の開催が予定より少なかったことの要因でございます。これに付随して13節委託料3万4,755円の不用額も臨時議会等の減により議事録作成ページが減ったことによるものでございます。

次に、15款の総務費でございます。予算現額2,854万円、支出済み額が2,800万5,217円で、不用額53万4,783円となっております。その不用額の主なものは、まず1節の報酬でございます。これにつきましては、情報公開審査委員会及び公務災害補償認定委員会の開催がなかったことによるものでございます。9ページ、10ページをごらんいただきたいと思います。12節の役務費の不用額15万9,967円は通信運搬費、電話料でございますけれども、これの不用額でございます。13節委託料の不用額6万8,472円は健康診断1名減及び財務会計システムの保守料の減でございます。14節の使用料及び賃借料の支出で、機器賃借料は財務会計システム、あるいは一般事務用のパソコン、ファクスなどに係るものでございます。さらに土地賃借料は美方郡2町から派遣を受けております職員2名の通勤自動車の駐車場を本組合で借り上げ、使用させているものでございます。18節備品購入費の支出は公印、テープレコーダー、アクロバットソフトが必要となり、購入したものでございます。19節の負担金補助及び交付金の支出は、主には総務課職員1名分の派遣職員給与費負担金でございます。

次に、20款広域ごみ・汚泥処理施設整備事業費についてご説明を申し上げます。予算現額5,619



万2,000円、支出済み額が5,563万1,466円、不用額56万534円でございます。

主な支出の内訳でございますが、1節の報酬は嘱託職員の報酬です。8節の報償費は、主にフォーラムの講師等の謝礼と選定委員会委員の報償費でございます。9節旅費は講師等の費用弁償、選定委員会の費用弁償及び先進地視察の費用弁償等と、また関係会議への出席、そのほか組合議会視察への随行旅費等でございます。11ページ、12ページをごらんください。11節需用費でございますが、選定委員会のお茶代、フォーラムの昼食代、看板、広報紙、コピー代等でございます。また、修繕料の車両は雪害で車のボンネットが損傷した修理費でございます。13節委託料は施設整備に係る汚泥質分析業務及び候補地選定に係る敷地造成等概略設計業務でございます。また、不用額43万6,700円は入札結果によるものでございます。14節使用料及び賃借料で自動車借り上げ料は公用車2台分のリース料、先進地の視察バス借り上げ料及び通行料等でございます。19節負担金補助及び交付金は派遣職員5名の給与費でございます。

23款の公債費、これは一時借入金の子でございまして、支出はございません。

さらに、25款の予備費の充用もございませんでした。

以上、歳出総額は8,593万9,802円でございます。

さらに13ページ、実質収支に関する調書等につきましては、ご清覧をいただきたいと思っております。

以上でございます。よろしくお願ひ申し上げます。

議長（綿貫祥一） 以上で上程議案に対する説明は終わりました。

日程第5 陳情第1号（「森本・坊岡区」への広域ごみ・汚泥処理施設建設に反対する陳情書）

議長（綿貫祥一） 次に、日程第5、陳情第1号「森本・坊岡区」への広域ごみ・汚泥処理施設建設に反対する陳情書について、これより事務局に陳情書の趣旨説明をいたさせます。

議会事務局長。

事務局長（長谷阪仁志） 陳情文書表の1ページをごらんください。受理年月日、平成20年7月31日。

番号、陳情第1号。件名、「森本・坊岡区」への広域ごみ・汚泥処理施設建設に反対する陳情書。

要旨。旧竹野町がこの地を分譲したことを契機に、広域ごみ・汚泥処理施設建設候補地の南側に位置する御又区に移り住んできた。子供の健康のためだったり、ついの住みかにするためだったり理由はさまざまであるが、決して生活が便利とはいえないこの地に居を構えた理由は、何といたしても自然豊かな環境に魅せられてというほかない。竹野町は山、川、海など恵まれた町であり、私たちはこの地に住宅を建築して永住すべく暮らしている。ごみ処理施設が私たちの生活には必要であることは認識しているが、このたびの森本・坊岡区の候補地選定には黙ってられない。竹野南小学校が施設に近接しているほか、地元区には森本中学校、保育園など次代を担う子供たちの通う施設があることから、予想される交通安全の問題や、一番懸念される大気汚染の問題を考えると、見過ごすことができない。南地区の子供たちが真っ先に影響を受けることとなる事態を承知できない。また、施設から近距離にあるにもかかわらず、地元区でないとの理由で御又区の意見が聞き入れられないのも大変遺憾に思う。目に見えない形で環境への負荷が高まり、生態系への影響が懸念

されることとなる広域ごみ・汚泥処理施設の建設に断固反対する。善処をよろしく願います。

豊岡市竹野町御又、ごらんの3名外17名からの提出です。以上です。

日程第6 陳情第2号(「森本・坊岡区」への広域ごみ汚泥処理施設建設に反対する陳情書)  
議長(綿貫祥一) 続いて、日程第6、陳情第2号「森本・坊岡区」への広域ごみ汚泥処理施設建設に反対する陳情書について、事務局に陳情書の趣旨説明をいたさせます。

議会議務局長。

事務局長(長谷阪仁志) 陳情文書表の2ページをごらんください。受理年月日、平成20年7月31日。

番号、陳情第2号。件名、「森本・坊岡区」への広域ごみ汚泥処理施設建設に反対する陳情書。

要旨。竹野町は、山、川、海など自然に恵まれた町であり、先祖から受け継いだ自然と緑豊かな大地を大切に日々暮らしている。坊岡区木谷の地形から考えても、ごみ処理施設から排出される有害物質等は、確実に我々坊岡区民の生活基盤に甚大な悪影響を与えることは明らかである。

坊岡区は、木谷水系を利用する田畑がほとんどである。建設されるごみ処理施設の何らかの事故が発生したり、人口減少によるごみ不足から焼却炉の稼働回数が減少することにより有害物質の飛散を増大させ、生命を脅かすことが発生すると考える。そればかりか、このような事態になれば、この施設周辺でとれた米、野菜、果実には「汚染」という黒いレッテルが張られ、商品としての価値はなくなることはもちろん、我々も口にすることができなくなる。また、施設建設により予想される交通量は、観光シーズンの最大ピークと合わせるとかなりの増加が予測される。このことによる子供やお年寄り等といった、いわば交通弱者が危険な目にさらされることは明らかである。

以上のような観点から、我々は広域ごみ・汚泥処理施設の建設に断固反対する。善処をよろしく願います。

豊岡市竹野町坊岡、ごらんの2名外25名からの提出でございます。以上です。

議長(綿貫祥一) 以上で上程陳情に対する説明は終わりました。

本日は説明のみにとどめます。

以上で本日の日程は終わりました。

この際、お諮りいたします。明10月17日から10月20日までを議案熟読のため休会といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(綿貫祥一) ご異議なしと認め、さよう決しました。

次の本会議は、10月21日午前10時から再開いたします。

本日はこれにて散会いたします。ご苦労さまでございました。

散会 午前10時28分